

特集

未来につなげる教育のかたち

～学校教育の充実を目指して～



スマホをかざそう!【今月の動画】

- ・四日市の星たち
- ・よっかいちフィルムコミッション

見方は、裏表紙の「広報紙で動画を見よう」をご覧ください。





未来につなげる 教育のかたち

学校教育の
充実を目指して

全国的にも評価を受けている 本市の取り組みについて

各小・中学校や各地域で取り組んでいる活動は、全国的にも評価を受け、その取り組みが文部科学大臣表彰を受けています。地区内の小・中学校や自治会、企業など、地域が一体となって学校づくりを行っている点や、本市が継続的に取り組んできた読書活動の取り組みなどが高く評価されました。

目指す子どもの姿



学校教育力の向上

地域とともにある学校づくり

四日市ならではの地域資源を生かした教育の推進





ちゃんねる
連動



今回の特集の内容は、市政情報等提供番組「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。

- 地デジ12ch (CTY)
- 3月21日(祝)～31日(土)に放送
月・水・金・日曜日 9:30、20:30
火・木・土曜日 12:30、20:30

子どもたちが自身の夢や志を実現するためには、「学ぶこと」「学び続けること」が不可欠です。

本市では、読書活動や地域とともに進める学校教育活動など、さまざまな取り組みを通して、「輝くよっかいちの子ども」の育成を目指しています。

今回の特集では、四日市の子どもたちを支える教育現場の今を紹介します。

**キャリア教育優良教育委員会、
学校およびPTA団体等
文部科学大臣表彰**

平成29年度 山手中学校
平成28年度 西笹川中学校



地域防災学習(山手中学校)



パネルディスカッション(西笹川中学校)

**「地域学校協働活動」推進に係る
文部科学大臣表彰**

平成29年度 中部中学校
平成28年度 中部西小学校
平成27年度 八郷小学校



地域スペシャリスト授業(中部中学校)

**子どもの読書活動優秀実践校
文部科学大臣表彰**

平成29年度 富洲原中学校



生徒による選書「マイブック」



まちかど音楽会(中部西小学校)



安全パトロール(八郷小学校)

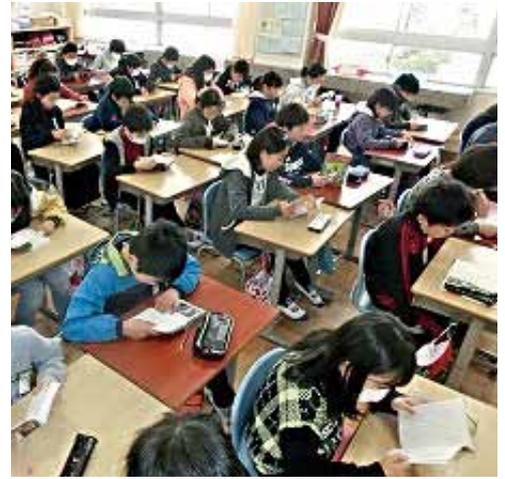
学校の一日で見る、



読書活動

市内の多くの小・中学校では、授業が始まる前の10分間、一人ひとりの児童・生徒が自分で選んだ本を黙読する「読書活動」を実施しています。この活動により、学校生活や授業が落ち着いた雰囲気が始まります。そして、子どもたちが読書習慣を身に付けるとともに、授業時の集中力の向上など、さまざまな効果が期待されています。

読書活動を通して想像力・思考力・表現力などを育成し、子どもの豊かな心を育みます。



小学1年生、中学1年生では落ち着いた学習を進めます

「小1プロブレム」「中1ギャップ」などという言葉聞いたことはありませんか。保育園・こども園・幼稚園から小学校へ、また、小学校から中学校へ進級・進学した時期には、教育環境や学習内容の大きな変化が生まれます。子どもたちの中には、こうした環境の変化に強い不安や戸惑いを感じる子どももいます。

そのため本市では、そうした子どもたちを見逃さず、一人ひとりに応じたきめ細やかな指導やサポートを行えるよう、「**小・中学校1年生の30人学級**」による少人数教育を行っています。



中学1年の30人学級



ICTを活用した授業で学ぶ

10代のスマートフォン利用率が90%を超える今、「スマホネイティブ世代」とも呼ばれる子どもたちには、ICT(情報通信技術)が身近なものとして定着しています。

そんな今どきの子どもたちが学ぶ学校では、従来の黒板、教科書に加え、電子黒板、デジタル教科書などの**ICTを活用し**、分かりやすい授業になるよう取り組んでいます。

また、日々多忙な先生の負担を減らして、子どもと向き合う時間をより多く確保できるようにすることも、ICTの重要な役割の一つです。



小学校算数科授業

四日市市の教育



ずっと元気に生きていくために自分に合った体力を身に付けよう

人間にとって体力は、生涯にわたり健康に生活をしていくための原動力です。特に、「生きる力」の基礎・基本をつくる子ども・学生時代の**体力向上**の取り組みは、とても重要です。



校内マラソン



休み時間のなわとび運動



小・中学校の英語教育が変わってきています

グローバル化する社会において、自らの思いや考えなどを積極的に発信する異文化コミュニケーションを促進するため、本市ならではのネイティブの英語指導員を活用した授業を行うなど、教室で英語を使うための環境づくりを行っています。

また、西笹川中学校では、「四日市市英語教育推進校区」として、小・中学校が連携した効果的な指導について研究とその実践を進めています。



特別授業「LET'S ENJOY ENGLISH」



保育園・こども園・幼稚園から中学校までつながる教育

保育園・こども園・幼稚園から始まる教育は、小学校、中学校とそれぞれのステージで学ぶ内容が変わっても、切れ目なく続いています。

本市では、各園・校における学びを一つのつながりと考え、指導方法や指導体制を共有し、滑らかな縦の接続を実現できるよう連携型一貫教育「**学びの一体化**」を進めています。

地域の保育園・こども園・幼稚園・小学校・中学校の連携を深め、共に学び合い、子どもが育っていく仕組みを作っています。

子どもが帰った後は…



学びの一体化連絡会議



子どもの成長を支える

企業とつながる

～将来の自分のすがた～

子どもがさまざまな職業を疑似体験できるテーマパークが国内にオープンするなど、近年は子どもの職業体験の必要性が重要視されています。

市内の小・中学校が行っている職業・職場体験は、子どもたちが直接働く人と接したり、働く上での知識や技術・技能に触れたりして、子どもたちが学ぶことや働くことの意義を理解し、生きることの尊さを実感できる貴重な機会となっています。



企業出前授業



職業体験

また、地元企業による出前授業では、専門的な知識や技術に触れたり、実際に働く人たちの声を直に聞いたりできる貴重な機会になっています。

自ら仕事を体験したり、働く大人と接したりする授業を通して、自分の将来をイメージし、未来に希望を持てる子どもたちを育てていきます。

子どもを支える

～スクールカウンセラーという存在～

変化の激しい時代を生きる子どもたちも、頑張り過ぎてしまったり、心が疲れてしまったりすることがあります。そんなとき、先生とともに気持ちを受け止めてくれる存在が、スクールカウンセラーや、スクールソーシャルワーカーなどといった心理的・福祉的な専門スタッフです。

市内の小・中学校に配置されているスクールカウンセラーは、子どもたちや保護者、時には先生の相談相手になっています。

また、相談を受けていない時間も校内を見回って、気になる子どもを見かけたら、先生と連携するなど、子どもたちのサインを見逃さないように気を付けています。

皆さんが悩むことや、不安な気持ちを抱えることは、自然なことです。心配に思うことを、一緒に考えられる身近な存在になりたいです。お子さんだけでなく、保護者の方も気軽に来てくださいね。



浜田小学校
スクールカウンセラー
ゆうき
坪田 祐季

環境づくり

教育環境向上のための整備計画

食缶方式による中学校給食の実施

成長期にある中学生に、よりふさわしい給食を提供するとともに、給食を通じた食育や地産地消を進めるため、四日市の生徒全員が食べる食缶方式による給食の実施に向け、取り組みを進めています。今年12月までに整備・運営の手法などの基本計画を検討し、その後の速やかな実施を目指しています。



小・中学校普通教室のエアコン整備

良好な学習環境を確保するため、学校生活において児童・生徒が最も長い時間を過ごす普通教室へのエアコン設置を進めていきます。現在、工事を行う業者を選ぶ手続きを進めており、平成31年度に工事を行い、平成32年度から全ての小・中学校での稼働を目指します。



活字で四日市に触れる



～四日市子ども広報～

昨今の活字離れを防ぐとともに、子どもたちに四日市について深く知ってもらいたいという思いから、平成29年7月に創刊しました。

子どもたちの考える力や資料を活用する力を育み、自分たちが住む四日市に興味と愛着を持てる構成になっています。四日市ゆかりの著名人のインタビューに加えて、四日市の魅力を川柳にするコーナーやお薦めの本を40字で紹介するコーナーなど、小・中学生の投稿が紙面にあふれています。ぜひ注目してください。

2カ月に1回、四日市の小・中学校で全児童・生徒に配布するほか、市ホームページ([HP ID 1499324784643](http://www.city.yokkaichi.lg.jp))でもご覧いただけます。

編集後記

30歳の編集者が子どもの頃と比べて、小・中学校での取り組みが大きく変わっています。この特集を通じてお子さんやお孫さん、地域の子どもたちが学校でどんなことをしているのか知っていただき、地域・社会のみんなで子どもを育てていければと思います。(指導課 前田、広報広聴課 小林)

●この特集についてのお問い合わせ・ご意見は

指導課 ☎354-8255 FAX354-8475
広報広聴課 ☎354-8244 FAX354-3974

四日市でプチ留学体験!?

高校生 地球環境塾

本市では毎年、夏季の約1週間、姉妹都市であるロングビーチ市(アメリカ)、友好都市である天津市(中国)、そして本市から、それぞれ4人の高校生が参加し、環境をテーマに学習し交流する「地球環境塾」を開催しています。若い世代が未来の地球環境について、他国の生徒と共に学び、過ごす1週間についてご紹介します。



各都市からの参加者は1週間、ICETT(国際環境技術移転センター)で共同生活を送ります。研修の拠点となる場所です。

ボランティア通訳と一緒に寝泊まりします。生活面の言葉をサポートしてくれるので安心!



四日市公害と環境未来館や四日市市クリーンセンター、市内外の企業などの見学を通して、環境への取り組みなどについて学びます。

地球環境についての知識を深め、将来に向けて自分たちができることを考えます!



参加者の声(アンケートより)

- 地球環境塾に参加して、将来の目標と一生の友達ができた
- 自分の気持ちや意見をなかなか英語で表現できず、もどかしい思いをしたので、今後はもっと英語力を磨いていきたい
- 日本のごみの分別が複雑で驚いた。自国でも呼び掛けていきたい

思い出に残る夏休みに!



最終日には、学んできたことについてグループ発表を行います。



四日市の特産品であるかぶせ茶について学んだり、伝統工芸品である日永うちわを作ったりします。日本文化を学ぶとともに、市民との交流を図っています。

あなたも
参加しませんか



環境に興味を持っている、市内に在住、または通学する高校生なら、誰でも参加が可能です(定員4人。参加無料)。今後の募集については、「広報よっかいち」などでお知らせします。



まもなく
1周年

こども子育て

交流プラザ



交流室ではこんな活動ができます!

こども子育て交流プラザは、平成29年4月に橋北交流会館(東新町26-32)の4階にオープンしました。18歳未満の子どもと子育てに興味がある人なら、誰でも気軽に遊びに行ける施設です。

楽しいイベントが盛りだくさん。ぜひ、遊びに来てください。

◆乳幼児向け

あそび広場、ベビーマッサージ など

◆小学生向け

こどもハローワーク、こどもクッキング など

◆中学生・高校生向け

中高生の居場所計画、スポーツ活動 など

過去のイベントの様子や、今後の開催予定など詳しくは、こども子育て交流プラザホームページ(HP <http://cocoplaza-yokkaichi.jp/>)をご覧ください。

プラザ登録団体募集中

こども子育て交流プラザは、子育てに関する団体・グループの活動拠点としてもご利用いただけます。団体登録をすれば、交流室などが無料で利用できます。

1周年記念イベント

開館1周年を記念して、イベントを開催します。この機会にぜひ、お越しください。

日時 4月1日(日) 9:45~15:00

場所 橋北交流会館4階 こども子育て交流プラザ

内容 工作ブース(トントン相撲を作って遊ぼう)、保育士による読み聞かせなど



一般社団法人リトル・ミュージカル 三重四日市支部

リトル・ミュージカルは、子どもたちによる子どもたちのためのミュージカル劇団です。こども子育て交流プラザの誕生と同時に旗揚げし、1年を歩んできました。現在は、小学2年~中学1年生の計38人が月2回、交流室で活動しています。

「本当の自分を見つけ、開放して舞台に立つ経験をこれからの人生に生かしてほしい」という代表の笠間 悠香さんら指導者たちの願いの下、子どもたちは元気な笑顔で、次の公演へ向けての稽古に励んでいます。

同プラザのクリスマス会や、よかパパフェスティバルなどのイベントでも公演を行っています



詳しくは、
同プラザ(☎330-5020)へ
お問い合わせください

老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」を取材して、その人の言葉で四日市の魅力などをお伝えるコーナーです。

■CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。

日時：3月11日～4月10日
月水金日 9:30・20:30
火木土 12:30・20:30

■CTY-FMで毎月第2・第4日曜日放送の「よっかいちわいわい人探訪！」でも紹介します。

日時：3月11日・25日
8:54・14:54



四日市録音奉仕の会

視覚に障害がある人や本を読むことが困難な人のために、デジタイズ図書（※）や録音テープの製作を行っています。昨年11月に「平成29年度ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰」を受けました。

※目次・見出しなどの情報を記録したデジタル録音図書

録音図書を作り続けて40年

四日市録音奉仕の会は、市立図書館に録音図書のカセットテープが数本しかなかった当時、本市在住の3人が「地元の役に立ちたい」と市立図書館に声を掛け、昭和52年7月7日に発足したボランティアグループです。平成29年7月に40周年を迎え、平成30年2月現在、39人の会員が所属しています。



「四日市録音奉仕の会 40周年記念の集い」集合写真

さまざまな図書の録音を行っています

発足当初は小説や雑誌などの図書がメインで、昭和58年から広報よっかいちの録音版を製作しています。現在は、社説や、社協だより「かけはし」、よっかいちaiなどの録音を行っていて、時にはプライベートな要望にも応じています。例えば、家電製品の取扱説明書の依頼を受けたときなどは、取扱説明書だけでは分からないこともあり、実際の商品を確認しに行くこともあります。

定期的に勉強会を開催

全員が集まる例会を月1回開催するほか、初心者から上級者までを三つのグループに分け、それぞれ月1回の勉強会を行っています。読み方の基本としては、きれいにさらっと読むのではなく、聞いている人に書いてあることの意味を伝えようという意識を持つことが大切です。



少しでも多くの情報を伝えるために

3カ月で1冊の本を完成させるのが理想ですが、地域の神社名が書かれている歴史物や、漢文・古文が出てくるものなど、調査に時間がかかる図書だと、6カ月から1年ほどかかることがあります。しかし、「この図書がないと困る人がいる」と思うと、どんな難しい図書でも頑張って完成させようという気持ちになります。健常者に比べて情報が少ない視覚障害者に「少しでも多くの情報を伝えたい」という気持ちで、これからも活動を続けていきたいと思えます。



有料広告掲載欄

「こんなとき、どうすれば…？」お早めにお電話でご予約ください！ ☎059-350-2080

近鉄四日市駅から徒歩1分！南改札口(東口)すぐ！

◆交通事故(被害者)のご相談は無料◆
その他の法律相談(初回)は30分5,400円(税込)ですが初回相談でご納得頂けなかった場合には無料とさせていただきます。
「まずは一度ご相談を！」

交通事事故
「事故にあい、治療中ですがこれからどうすれば…?」「後遺症の認定が非該当でした」

相続・遺言
「遺産のことで兄弟でもめています…」
「遺留分とは何ですか?」

不動産・建築
契約書のことや建物の欠陥のことなど

離婚
「親権や慰謝料・養育費のことて話がまとまりません」

企業法務など
企業様には今後の安心のため顧問契約(月額1万円～)を!

おいち
尾市法律事務所
弁護士 尾市 淳二 (三重弁護士会所属)
(財)日弁連交通事故相談センター三重県支部相談員・鈴鹿市役所市民法律相談担当弁護士
詳しくは「尾市法律」検索欄

四日市市浜田町5番27号第3加藤ビル5F (1F:JTBが入ったビル)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

そらんぼ 四日市へ 行こう! 第24回

学習支援展示

「大昔の四日市」が始まります

3月17日(土)から5月6日(日)まで、学習支援展示「大昔の四日市」を開催します。

この展示は、歴史の授業が始まる小学6年生の社会科の学習に合わせて毎年行っています。そらんぼ四日市の3階常設展示室、展覧処「白里亭」、ロビーを会場として、主に弥生時代・古墳時代の「大昔の四日市」を紹介します。本市およびその周辺

「博物館」「プラネタリウム」「四日市公害と環境未来館」の見どころなどを紹介します。

開館時間 9:30~17:00 (展覧会への入場は16:30まで)
3月の休館日 5日(月)・12日(月)~16日(金)・19日(月)・26日(月)
4月の休館日 2日・9日・16日・23日(いずれも月曜日)
※4月30日(休)は開館します(代替休館日なし)



で出土した資料を展示するほか、大昔の道具を体験できるスペースも設けます。ぜひ「大昔の四日市」を体験・体感してください。



昨年度の展示

今年で開館25周年!

博物館は平成5(1993)年11月1日に開館し、平成27(2015)年のリニューアルを経て、今年で25周年を

迎えます。開館した年は皇太子ご成婚や式年遷宮があった年でもあります。当時はまだ携帯電話が一般に普及しておらず、消費税は3%でした。たった25年の間に世の中は大きく変化しましたが、皆さんの周りではどのような変化がありましたか。

博物館では開館25周年を記念し、さまざまな展覧会・イベントを計画しています。広報などでお知らせしますので、どうぞお見逃しなく。

問い合わせ先

博物館

(☎355-2700 FAX355-2704)

こにゅうどうくんの お部屋

第30回

ボクの生誕20周年を記念したイベント「こにゅうどうくん生誕20周年~6歳だけ成人式だよん~もっと楽しく四日市!~」に、全国からたくさんのお友達が集まってお祝いしてくれたよん。



全国から28体のキャラクターが集合

市のマスコットキャラクター「こにゅうどうくん」のコーナーだよ。1月20日(火)に開催された「こにゅうどうくんの成人式」についてレポートするよ。



ステージでは東海ラジオの公開録音が行われ、ゲストに泉谷しげるさんが登場して会場を沸かせたよ。孫悟空みたいなボクの肖像画をプレゼントしてくれたんだ。

泉谷さんが描いてくれたボクの絵は、市役所1階ロビーに展示されているから、ぜひ見に来てね。

成人式では、たくさんの人に「おめでとう」って言ってもらえて、とってもうれしかったよん。

これからも四日市を盛り上げるために頑張っていくから、応援してね!



会場に来てくれたお友達と一緒に

問い合わせ先

観光・シティプロモーション課
(☎354-8286 FAX354-8307)

有料広告掲載欄

入ってよかった
建労
四日市支部

随時加入者募集中

働きながら学ぶ夜間講習

2級建築士 受験準備講座
受講生募集

2級建築士試験の受験者を対象にした準備講座です。ベテランの講師陣による懇切にいいな指導で、学科と設計・製図の講習をおこない、建築に関する知識のない方にもわかりやすく解説します。女性の受講生も年々増え、建築分野への進出がめざましいものがあります。

三重県建設労働組合四日市支部
四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

随時受付中
3月20日(切)

木造建築科 訓練生募集

訓練校こそ
技能取得への近道。
仲間づくりの広場。

随時受付中
3月20日(切)

- 訓練期間 2年間(4月入校)
- 訓練日 毎週水曜日(昼間)
- 募集人員 20名程度
- 訓練内容 建築大工の養成訓練

三重県認定 四日市建設高等職業訓練校

職業訓練法人 四日市建設職業訓練協会

四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

ツナガル 市民協働

第6回

これからの市民協働

市民協働について、市民の皆さんや市民活動団体、事業者などのさまざまな主体が「ツナガル」ことの大切さをお伝えできるよう、今年度は5回にわたって実例を紹介しました。皆さんはどう受け止められたでしょうか。

さらなる「ツナガリ」づくりのために、これからも地域に根ざした協働事業を進めていくことが重要です。

例えば、産業都市四日市の財産で

市民協働で取り組まれている事業にスポットを当て、さまざまな主体が「ツナガル」（連携する）実例を紹介します。

ある、企業で培った専門的能力を持つ皆さんが地域活動に参加し、地域の課題に取り組むことができる仕組みづくりや、未来のまちづくりを担う世代が、自分のまちを好きになり、住み続けたいと思うきっかけになる協働イベントを支援していきます。



四日市すごろく大会

また、協働の次のステージに向けて、参加者のつなぎ役となるコーディネーター、市民活動団体同士を結ぶ中間支援団体の育成にも、より一層力を注いでいきます。

「ツナガリ」でまちづくり

まちづくりの主役は皆さんです。人口減少やニーズの多様化が進む中で、地域での市民協働の重要性はますます高まってきています。さまざまな知識や経験を持つ皆さんの「ツナガリ」こそが、市民協働によるまちづくりの原動力なのです。

今後も、「ツナガリ」に関する情報を発信し、皆さんとともに理解を深めながら、さらなる市民協働の促進に向けて取り組んでいきます。

問い合わせ先

市民協働安全課

(☎354-8179 FAX354-8316)

市政最前線

第13回

子育てするなら四日市！

～平成30年4月から子ども医療費の窓口負担無料化が始まります～

0歳から6歳到達年度末まで（4月1日生まれは前月末日まで）の子どもの医療費について、窓口で支払いをせず、その場で助成が受けられる「窓口負担無料化」（現物給付方式）を実施します。

次の条件全てに当てはまる場合、窓口負担が無料になります。

①上記の対象年齢の子どもで、四日市市子ども医療費受給資格証を持

本市の主な施策や旬の話題を取り上げるコーナーです。今回は、子ども医療費の窓口負担無料化について紹介します。

っていること

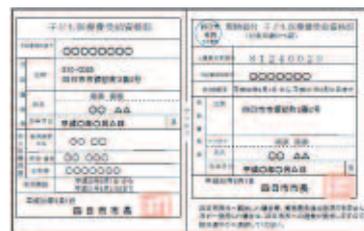
- ②市内の医療機関での保険適用となる医療費であること
- ③受診時に現物給付方式用の受給資格証を提示すること
- ④入院の場合、国民健康保険加入者は限度額適用認定証を提示すること

条件に当てはまらない場合は、これまでどおり窓口で負担し、後日助成となります。

現物給付方式の対象者には、新しい受給資格証を3月末に郵送します。詳しくは、同封する案内をご覧ください。（まだ受給資格をお持ちでない

人は、手続きが必要です。ただし、所得制限がありますのでご注意ください。）

※市外へ転出すると使用できません。速やかに返還してください



現物給付方式用の受給資格証（見本）

問い合わせ先

子ども保健福祉課

(☎354-8083 FAX354-8061)

有料広告掲載欄



技能実習生紹介

技能実習制度とは法務省入国管理局が実施している制度で、発展途上国の経済発展・産業振興の担い手となる人材育成を行うために、諸外国の青壮年労働者を日本の企業が受け入れ、産業上の技能修得を目的としたもので、我が国の国際協力・国際貢献の重要な一翼を担っています。

三重ものづくり協同組合

お問い合わせ先

〒514-0831 三重県津市本町34番6号
電話 059-213-5701 FAX 059-374-3718
担当: 龍村 j-tatsumura@isenp.jp



本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

市内各地で開催されたイベントなどを写真と文章で紹介するコーナーです。



川島地区女性防災隊 災害介助訓練
(1月27日 川島地区市民センター)

雪の降る中、23人の女性防災隊員が集まり、講師の指導のもと、DVDを見ながら、倒れている人を椅子へ座らせる方法を学ぶなど、災害時を想定した実践的な訓練を行いました。

実際に介助を体験する中で、「正しい方法で介助をすれば、体に負担が掛かりにくい」との声が聞かれました。



内部地区まちづくり講座 (全2回)
(2月4日 内部地区市民センター)

「自分たちのまちは 自分たちでつくる」をテーマに、四日市大学総合政策学部教授の松井真理子さんを講師に招き、まちづくり講座が行われました。受講者からは、「地域の課題は地域の人間が一番分かっているので、自分たちが動いてまちを良くしていきたい」という思いがあふれていました。

臨港道路 (霞4号幹線) 開通イベント
～「四日市・いなばポートライン」を歩きませんか～



臨港道路 (霞4号幹線) の愛称募集にたくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。

選定の結果、愛称は「四日市・いなばポートライン」に決定しました。「四日市・いなばポートライン」は、

政策推進課

国土交通省中部地方整備局 四日市港湾事務所企画調整課
(☎359-0510 FAX359-0513 ✉pa.cbr-kcyonkou852a@mlit.go.jp)

平成30年4月1日(日)に開通します。開通を記念して、ウォーキングイベントを開催します。

詳しくは、四日市市役所1階の市民・消費生活相談室前、または四日市港湾事務所ホームページ(<http://www.yokkaichi.pa.cbr.mlit.go.jp/>)から入手できる募集要項をご覧ください。

対どなたでも (小学生以下は保護者同伴)

時4月1日(日) (雨天決行)
13:00~15:00 (受け付けは12:30~14:00)

- 定**500人 (応募多数の場合は抽選)
 - 申**3月16日 (消印有効) までに、往復はがきかEメールで、〒510-0064 新正三丁目7-27 四日市港湾事務所企画調整課へ
 - 他**車でお越しになる場合は「霞北埠頭流通センター」(霞二丁目26-1)に駐車してください。車以外でお越しいただく場合は、別途連絡します。
- 雨天が心配される場合、各自で雨合羽などの準備をお願いします。なお、風が強い場所のため、傘の使用は禁止です

有料広告掲載欄

～地域とともに160有余年 事前のご相談から至急のご依頼まで 葬儀のことなら24時間365日～



株式会社 ふじや本店
光倫会館
0120-114248

■本社／四日市光倫会館
〒510-0836 四日市市松本町北大谷 2015
[TEL] 059-351-1151 [FAX] 059-351-4224

■光倫会館 桜ホール
〒512-1211 四日市市桜町 6613
[TEL] 059-325-2482 [FAX] 059-325-2483

■富田光倫会館
〒510-8014 四日市市富田2丁目 3-7
[TEL] 059-361-2481 [FAX] 059-361-2482

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

表紙こぼれ話

今年度の表紙のテーマは、「よっかいちのいいところ」です。

四日市の魅力を再発見し、まちをより好きになってもらえるよう、「よっかいちのいいところ」を紹介します。

今月の表紙では、学校教育の現場を紹介する特集記事に合わせて、「輝くよっかいちの子ども」を撮影しました。

どの教室をのぞいても、子どもたちは我先にと手を挙げたり周りの子と熱心に相談したり、積極的に授業に参加していました。寒さを吹き飛ばすような子どもたちの元気な様子に、エネルギーを分けてもらえた気持ちになりました。



広報紙で動画を見よう



下のQRコードを読み取って、「まるごと四日市」のサイトにアクセスしてね!

こにゅうどうくん



「まるごと四日市」のサイトの広報紙のメニューを起動して、この「こにゅうどうくん」のイラストや表紙の「広報よっかいち」のロゴにスマートフォンなどをかざせば動画が見られます

※利用には無料アプリ「ぴこんず」のインストールが必要

市の情報発信源 (3月)



手話・文字放送付き

放送時間(20分間)
月・水・金・日 9:30・20:30
火・木・土 12:30・20:30

1日(木)~10日(土) ふるさとの民話
11日(日)~20日(火) 引っ越しシーズン ごみはどうする?
21日(祝)~31日(土) 未来につなげる教育のかたち 学校教育の充実を目指して

※バックナンバーをYouTubeで配信しています
※番組DVDを広報広聴課、市立図書館(自動車文庫を含む)、楠交流会館図書室、あさけプラザ図書館で貸し出しています



三重テレビ 地デジ7ch



毎月第3金曜日の「旬感☆みえ」のコーナーで市の情報を発信。
3月は、16日(金)18:00に放送します



シー・ティー・ワイ エフエム



「よっかいち わいわい人探訪!」(5分間)
第2・4日曜日 8:54・14:54
…四日市で生き生きと活動している人の活動現場の声をお届けします

「ALO! YOKKAICHI!」(5分間)
土曜日 19:54
…ポルトガル語による市からのお知らせ

「なるほど! 防災」(5分間)
月曜日 17:30、木曜日 8:30
…災害への心構えなど防災に関するお知らせ

「人権を確かめあう日」(5分間)
毎月22日
3月は、7:30・12:54・16:30・18:30

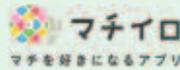
レディオキューブ♥FM三重 FM85.0MHz(市内)

「防災よっかいち」(5分間)
木曜日 12:55
…防災に関する情報をお届けします

市ホームページ <http://www.city.yokkaichi.lg.jp>



スマホ・タブレットで広報紙が読める!



「よっかいち」で検索



広報用SNS やってます!
アカウント名「よっかいち広報」



フェイスブック ツイッター



インターネットアンケート
市政ごいけんぱん
アンケートモニターを募集しています。



有料広告掲載欄

高速バスって、便利でお得!

大阪・京都⇄四日市

乗車地/【京都線のみ】新正(駐車場有) 近鉄四日市、生桑(駐車場有)

片道2,550円、往復4,100円(小児半額)
要予約059-229-5555(9:00~18:00)

お問い合わせ



三重交通株式会社 四日市営業所

☎(059) 323-0808
四日市市川島町字目代4102-1

三重交通

検索



四日市⇄中部国際空港

乗車地/新正(駐車場有)、近鉄四日市、都ホテル、生桑(駐車場有)、東芝、垂坂(駐車場有)

片道1,500円(小児半額)

毎日10往復

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■人口 312,167人 [1月末日現在(前年比+93)] ■火災件数 10件 [1月分(前年比+6)] ■交通事故件数 974件 [1月分]